

多古町社協だより

平成25年(2013)

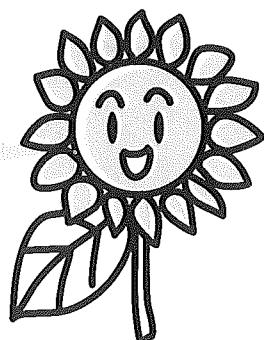
第 95 号

発行 平成25年10月1日



今年もたくさん
の花が咲きました。

宮本シニアクラブ（佐藤登男会長）
会員による“ひまわり”植栽



主な内容

- 2~3ページ 共同募金・カメラルポ
- 4~5ページ カメラルポ・老人クラブ・地区社協
- 6ページ 心配ごと相談・寄付・カメラルポ・ボランティア活動

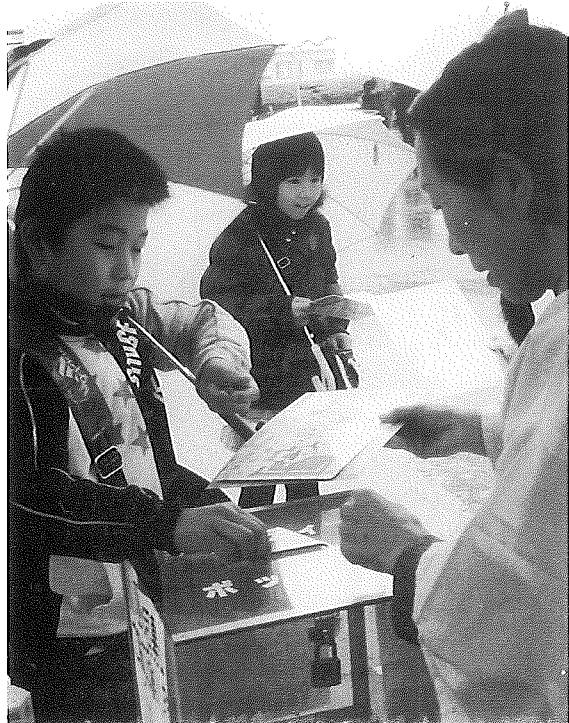
編集・発行

社会福祉法人
多古町社会福祉協議会

多古町多古777番地1
電話 76-5940
URL:<http://www.takoshakyo.jp/>

よくするしくみ 共同募金

運動期間 (10月1日~12月31日)

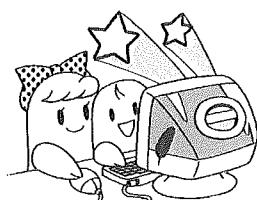


悪天候の中でもあたたかい気持ちをいただいて。

すことしも12月1日から全国一斉に
展開されます。
多古町社会福祉協議会でも、区長
会が中心となって運動を展開します。
この運動は、歳末の時期にあたり
援助を必要とする多くの方が明る
い正月を迎えるよう、支援活動
を推進するものです。
皆さまのご協力をお願いいたしま
す。

ホームページにアクセス

あなたの募金があなたのまちのどこに
役立てられているか、配分事業について
ホームページでご覧いただけます。



www.akaihane.or.jp

●赤い羽根データベース
『はねっと』をご覧ください。

歳末たすけあい募金に
ご協力を!

12/1
から



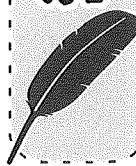
ことしも千葉県
共同募金会多古町
支会では目標額1,
170,000円を
設定し、「じぶんの
町を良くするしく

め、民間の社会福祉事業を支援する
ための募金として「社会福祉事業法」
に位置づけられ、全国一斉に展開さ
れます。

○寝たきりの高齢者や障害のある
方々に対する在宅福祉サービス
○障害者の作業所や設備の機械購入
○ボランティアの育成活動支援
など

皆さまからお寄せいただく寄付金
は、地域福祉の充実のために役立て
られています。

地域の福祉みんなで参加



み」をキヤッチコピーに、広く募金
運動を行います。

ご家庭で、職場で、学校で、また
街頭で、皆さまのご協力をお願いい
たします。

平成24年度決算(赤い羽根共同募金)

(単位:千円)

科 目	決算額	説 明
共同募金配分金収入	2,464	赤い羽根共同募金配分金

(支出)

科 目	決算額	説 明
児童福祉事業費	420	学校等団体助成
老人福祉事業費	1,086	敬老会助成 高齢者いきがい対策費等
身体障害者(児)福祉費	530	ねたきり身体障害者(児)見舞金 多古町親子ふれあいの会助成等
共同募金運動費	52	街頭募金運動費、広報発行等
社会福祉大会運営費	376	社会福祉大会運営

平成24年度決算(歳末たすけあい)

(単位:千円)

科 目	決算額	説 明
共同募金配分金収入	1,686	歳末たすけあい募金配分金 (前年度繰越金含む)

(支出)

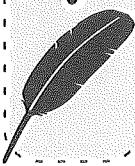
科 目	決算額	説 明
保護世帯見舞金	614	準要保護世帯
町内施設見舞金	480	14 社会福祉施設
見舞品	131	障害者(児)
事務費	17	郵便料等
次期繰越金	444	平成 25 年度へ

じぶんのまちを 赤い羽根募金



昨年の街頭募金活動

募金は福祉事業・活動に！



皆さんから共同募金として寄付されたお金は、すべて県共同募金会に納付します。

次年度に県共同募金会より約40%が広域配分として民間社会福祉施設の整備費などに、残りの約60%が地域に配分されます。

町社会福祉協議会では、この配分額により老人福祉事業、身体障害者福祉事業、福祉教育事業など福祉活動を実施します。

お年寄りの幸せのために
寝つきり高齢の方々や、身体の

不自由な人たちに介護用ベッド、エアーマット、また車椅子などを貸し出しするための機材購入費用。

70歳以上の高齢者を対象とする敬老会などの事業費用に、また高齢者生きがい対策費用。

障害を持つ人や子どもたちの幸せのために

体の不自由な人たちに見舞い品の贈呈、多古町親子ふれあいの会教室、小中学校の福祉教育活動助成、社会福祉大会開催などの費用。

多古第一地区社会福祉協議会 三溪園ほかを視察

7月9日、多古第一地区社会福祉協議会（加瀬芳広会長）が、東京国際空港（羽田）国際線ターミナル・横浜中華街・三溪園などの視察研修を行いました。



羽田国際ターミナルでは、空港職員の案内で見学を行いました。

次に、横浜中華街へ。フカヒレ専

門店でひとしきり料理を味わった後、京都や鎌倉などから集められた17棟の歴史的建造物と四季折々の自然とがみごとに調和した三溪園に、広さ5万3千坪の日本庭園をボランティアガイドによる案内を受け、内苑や外苑の建造物や、大池、三溪記念館など見学し、充実した1日となりました。



『江戸前横町・江戸小路』羽田にて



羽田国際空港ターミナル

老連が特選演芸と芸能発表会

芸能発表会

7月5日、多古町コミュニティープラザ文化ホールを会場に、多古町老人クラブ連合会による「第49回特選演芸会」「芸能発表会」が開かれました。

特選演芸会では軍歌コーラス若鷹ショー、秋湖太郎と、木津かおり、女流パフォーマンスくれないぐみ、声帯模写の北口幹二彦、漫談のふじ健介などが、会場を訪れた会員を魅了しました。続いての芸能発表会は、会員による歌謡発表会。



十余三長樂喜会第二 越川美津枝さん



次浦福寿会 椎名政嘉さん



南玉造第2福寿クラブ 秋山千恵子さん



熱心に石橋先生の講演を受ける参加者

中地区社会福祉協議会 健康講演会



大門老人クラブ 小川久江さん



石橋先生

当日の参加者は35人。関心の深い高血圧治療の目的やその予防についてわかりやすい講演となりました。

本年度は7月25日南中（西谷）で内科を開業している石橋先生を講師に招き、中村小学校で行いました。

血圧とは血管の中の圧力で、高血圧とは動脈に高い圧力がかかる状態でほつておくと色々な合併症を引き起こし、現在治療中の患者数は700万人、未治療の人を含めると約3,000万人いるともいわれています。血圧を下げるには、カロリー・コントロール、タンパク質の摂取や減塩、酸素を取り込みながら行う有酸素運動。たとえば、ウォーキングや水泳、ランニングなどが適しています。

中地区社会福祉協議会では、地区的皆さんの健康づくりの手助けになればと、毎年地元医師に協力いただき「健康」をテーマとした講演会を開いています。

老人クラブがハイキング

成田国際空港ほか

老人クラブ連合会では生きがいと健康づくりの一環とし、毎年、町民バスを使ってのバスハイキングを行っています。

9月3日（火）に多古第一地区、9月4日（水）に久賀西部地区、9月7日（土）に常磐地区、9月14日（土）中地区、9月26日（木）に多古第二・三地区がそれぞれ実施しました。

行き先は、成田国際空港をめぐり制限区域やA滑走路花時計、貨物地区、第2旅客ターミナルビルなど、空港職員による案内で見学しました。

地区の出来事やボランティア活動を紹介するコーナーです。みなさんの情報をお待ちしています。

気ごころの知れた地元の人たちとのふれあい、親睦と交流を深めるよい機会となりました。



各地区で敬老会 大勢のご来場を

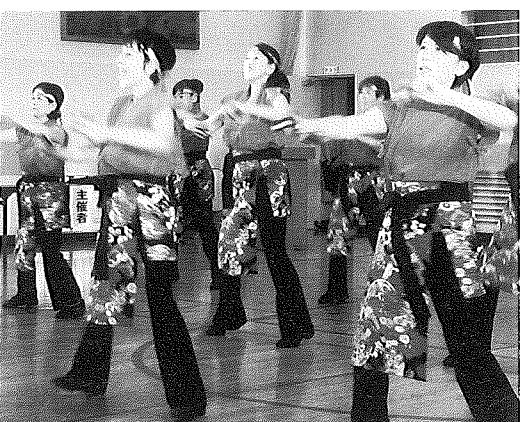
各地区社会福祉協議会では、毎年敬老会行事を行っています。

町内在住でことしの12月末で70歳以上となられる方を対象に、それぞれ招待しています。

各地区の日程は、
○多古第一地区 10月20日（日）
○多古第二地区 10月23日（水）
○多古第三地区 10月19日（土）
○久賀地区 10月8日（火）
○常磐地区 9月21日（木）
○中地区 10月10日（木）



「常磐地区敬老会」小学生による演奏（昨年）



「多古第二地区楽宴會」ピアダンス（昨年）

国会議事堂ほかを視察 久賀地区社会福祉協議会

各種の楽しい催し物やお弁等を用意し、ご来場を心からお待ちしています。

た東京スカイツリーでは、世界一の高さを誇るタワーの高さは634m。ガラス張りの展望回廊（450m展望台）からは約75m先まで見わたせ雲が展望台より下を通過することもある、江戸の下町のシンボルを見学。

浅草のホテル内のブッフェで、いろいろな種類の料理を味わった後、次の視察場所、国会議事堂では、衆議院議場や、御休憩所、中央広間などを見学。紹介議員の秘書から熱心な説明を受け充実した一日となりました。



国会議事堂を視察 久賀地区社協

善意のご寄付
ありがとうございます。

「福祉活動に役立ててください」と、
次の方々から義援金をいただきまし
た。

ありがとうございます。

7月1日～8月31日（敬称等略）

『東日本大震災義援金』

・えにしの会

「東日本大震災義援金」を受付し
ています。

皆さんから寄せられた義援金は、
共同募金会を通じて被災された方々
に配分されます。
ご協力をお願いいたします。



目の不自由な利用者さんの買物体験

ボランティア活動として、多古
中央病院デイケアサービスセン
ター慰問、多古中学校・道セミナー、
地域の敬老会参加、多古特別養護老
人ホーム慰問をしています。

ボランティア・ラキ・フレンズ の活動



多古中学校生徒の職場体験学習



ブルメリア・ラキ・フレンズ

会場でフラダンスを踊るだけではなく、参加者もフラダンスの衣装のパウスカートをはいたり、首にはレイを掛けたりと、体験参加をして一緒に楽しんで踊っています。

フラダンスは、若い年齢層のイメージがありますが、高齢者の参加も多く80代の方も、いきいき楽しく踊っています。

また踊る事により、運動と健康を兼ねてハワイアンの音楽に癒され、自然と笑顔になります。

笑顔が大事なフラダンスぜひ参加してみてはいかがでしょうか。

お詫びして、訂正いたします。

簿	誤	誤	誤	誤
（敬称略）	理事	会計	木村和克	
正	正	正	正	
理	理	保	保健	
事	事	健	推進員	
會	長	保	員	

5頁の多古町老人クラブ連合会名
前号第94号表紙の見出しなど、正しくは次のとおりです。

お詫びと訂正

多古町心配ごと相談所

- 担当相談員が無料で相談を行っています。
- 電話(70-6071)での相談も行っています。

お気軽にどうぞ

とき 毎週水曜日 午後1:30から3:30
ところ 多古町社会福祉協議会

